市民の小部屋

#幸せがじゅずつなぎになるリレートーク

市民が次の市民と対談しながら、次々につながりを作る新コーナー「#幸せがじゅずつなぎになるリレートーク」が今月からスタートしました。初回は「#幸せがじゅずつなぎになるまち 伊達」を考案したメンバーの1人である浜田さんに、メッセージに込めた思いを伺いました。

#1 浜田（はまだ） 和彦（かずひこ）
元伊達市地域おこし支援員（大石地区担当）。伊達市梁川町在住。伊達市魅力発見ツアーを企画するなど、地域を多角的にプロデュースする。（撮影協力：りょうぜん里山がっこう）

「#幸せがじゅずつなぎになるまち伊達」に込めた想いを教えてください

「伊達は居心地がいい」と私が感じる理由を紐解くと、いろいろな人と出会って、心が通いあってきたからだと思います。伊達は自分の意思を前に出すのが得意じゃない人が多いけれど、お互いにいいと思うことを伝え合って感じ合えたら、もっといいまちになるんじゃないか、という想いでこの言葉になりました。

つながることの大切さや意味をどのように感じていますか

伊達の魅力発見ツアーをやる中で、歴史や文化も扱います。養蚕のような産業も、郷土料理も信仰も、集落存続のために先人が後世に伝えようと努力した結果だと感じたんです。過去から未来へのじゅずつなぎですね。だから、若い世代の人と、もっとつながりたいですよね。昨年度、霊山町掛田で開かれた「かけだ未来プロジェクト」で、高校生4人を交えて掛田の未来を話したんです。その中で、シニアの人と交流したいという意見がありました。場がないだけで若者もシニアの知恵を聞きたいんだと感じました。

浜田さんにとっての幸せを教えてください

「感謝」がキーワードですね。自分がやったことが、どう周りに伝わっていくのか。例えば何か仕事をした時に、お金ではなく、「人の気持ち」や「心」が戻ってくることに幸せを感じますね。

次回、誰とつながりますか

霊山町掛田の大友靖子さんです。掛田のプロジェクトでご一緒しました。エネルギーがすごい人ですので楽しみにしていてください（笑）。

#ラブだて

#ラブだて投稿コンテスト 受賞作品一覧

伊達市公式インスタグラムで行った「#ラブだて投稿コンテスト」。応募総数82件の中から選ばれた作品をご紹介します。

問 秘書広報課広報広聴係　☎575-1113

特賞

@ntm_photo_さん

歩き始めた子からお兄ちゃんまで楽しめる広い公園。もっと暖かくなったらお弁当もってピクニックとかもいいな。近くにパン屋さんがあることを最近知った！これで公園の日のお昼問題に悩まなくて済む笑

入選

@datena_masaki さん

@fumi__1 さん

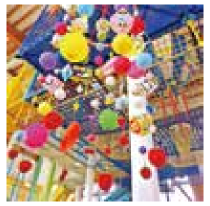
@caolila.photo さん

佳作

@marufeel さん

@hantyo3 さん

@ujiiekazunori さん



@osorano_maruo さん

@last_pemperor さん

@ketrux99 さん

伊達市公式 Instagram（インスタグラム）

今月の「#いいないだて」

インスタグラムで「#いいないだて」がついた投稿を広報担当者が確認し、今月の「ベスト・オブ・いいない！」を決定します。さて、今月の「いいない！」は？

アカウント名：@ricarica.jasmine さん
撮影場所：紅屋峠（保原地域）
投稿日：4月11日

夕暮れの千本桜がいい～ない!

皆さん、たくさんのご投稿ありがとうございました！今月は空と桜のグラデーションが美しいこの1枚に決定！毎年紅屋峠に来てくださる投稿者さん、来年もお待ちしています！

「#いいないだて」をつけて投稿しよう

皆さんが撮った、思わず「い～ない！」といいたくなる伊達の写真をお待ちしています。

伊達市公式インスタグラムはこちら▶

問 秘書広報課広報広聴係
☎575-1113